# レシピエント移植コーディネーター（RTC）認定資格取得支援研修計画書

## 1. 研修名

レシピエント移植コーディネーター（RTC）認定資格取得支援研修

## 2. 研修・教育責任者

- 研修責任者： 移植内科・移植外科　統括部長
- 教育責任者： 認定 RTC *（2026年9月現在　野畑　真由美）*

## 3. 研修期間

・短期研修プログラム： 30 日間（移植全プロセス症例 2 例経験の場合）

・中・長期研修プログラム： 1 年間（移植全プロセス 5 例以上）

## 4. 研修場所

- 移植内科・移植外科外来
- 上記以外の外来（入退院支援・手術支援・MSW・栄養相談・検査室など）
- 腎臓病総合医療センター（病棟・透析室）
- 手術室

## 5. 研修目的

本研修は、RTC 認定取得を目指す院内・院外の看護師を対象に、移植医療に必要な知識・技術などを体系的に修得し、安全で質の高い移植医療を提供できる人材を育成することを目的とする。また、認定取得に必要な症例経験を支援し、専門性を備えた RTC を養成する。

## 6. 研修背景

近年、移植施設において RTC の役割はますます重要となっている。

RTC は、レシピエント支援 、生体ドナー支援 、多職種連携 、医療安全 、倫理的支援 、長期フォローアップ など、多岐にわたる役割を担っている。

一方で全国的には教育体制が十分に整備されておらず、施設間で教育内容や経験症例数に差が生じている。そのため、本院では標準化された教育プログラムを構築し、認定 RTC の計画的な育成を図る。

## 7. 研修目標

### 一般目標

RTC として必要な専門的知識・実践能力・倫理観を修得し、安全かつ質の高い移植医療を提供できる。

### 行動目標

研修修了時に受講者は次のことができる。
① RTC の役割を説明できる
② 腎移植医療の流れを理解できる
③ 生体ドナー・レシピエントへの説明ができる
④ インフォームド・コンセント支援ができる
⑤ 倫理的問題を整理できる
⑥ 多職種連携の調整役を担える
⑦ 移植前～周術期～術後フォローまで継続支援ができる
⑧ 認定申請に必要な症例サマリーを作成できる

## 8. 研修対象者

対象

- 認定RTCを目指す看護師
- 看護師経験 5 年以上
- 日本看護協会または日本移植コーディネーター協議会の主催する、看護・医療政策に関する研修（診療報酬に関する研修を含む）移植後患者指導管理料対応の研修を受講していること（計 3 日間以上）

## 9. 研修内容

- レシピエントおよび生体ドナー支援　意思決定支援・説明
- 献腎移植　登録・緊急対応
- 周術期管理　入院から退院まで
- 外来支援　移植全過程における継続フォローアップ
- 多職種連携　　カンファレンス・調整
- 倫理　ACP・意思決定支援
- 認定対策　症例サマリー作成支援

## 10. 教育方法

### ①OJT

- 外来同行
- 病棟同行
- レシピエント・ドナー面談
- 術前説明
- 術後支援
- カンファレンス参加
- 献腎対応

### ②自己学習

- 日本移植学会など各種学会および研究会内の教育セミナー
- JATCO(日本移植コーディネーター協議会)主催セミナー
- Kicos(腎不全チーム医療協議会)セミナー

## 11. 到達目標

・**知識:**移植医療制度、免疫抑制療法、移植後合併症、医療倫理に関する知識の取得
・**技術:**面談、患者指導、レシピエントおよびドナー支援が可能
・**その他:**倫理的配慮、チーム医療、継続支援、医療安全に関する知識と実践

## 12. 修了要件

- 認定 RTC 取得に必須な症例経験達成 8
- OJT 評価
- 症例サマリー作成
- 認定 RTC 申請可能レベルと判定されること

## 13. 研修体制

### 研修責任者

- 移植内科・移植外科　統括部長

### 教育責任者

- 認定 RTC（*2026年9月現在　野畑　真由美*）

### 指導者

- 移植外科医
- 移植内科医
- 看護師
- 認定 RTC
- 移植薬剤師
- 臨床心理士
- 医療ソーシャルワーカー

2026年9月9日　初版